

事業所名 地域療育センターふれあいなかま

## 支援プログラム(児童発達支援)

作成日

2024年

2月

1日

法人(事業所)理念	子ども達一人一人の個性をよく知り、それぞれが取り組むべき課題と必要な支援とは何かを考え、子ども達が持つ育つ力を引き出しながら、それぞれにふさわしい自立を目指した支援を行うための努力を行う		
支援方針	子ども達が達成感を味わい、自信をつけ、自己肯定感を育むことができるような支援を行う		
営業時間	①月、水～金 ②火	①10時00分 ②09時30分	から13時00分 15時30分まで
	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な利用、適度な刺激を受けながら心身の発達を促すことで生活リズムの安定を図る</li> <li>着脱、排泄、食事、荷物の整理整頓(来退所準備)等に取り組み、基本的な生活スキル習得や技術の向上を促す</li> </ul>	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>大型遊具を使用したサーキットや活動、リズム遊び等を通じた感覚面の統合や発達、姿勢保持等にも必要な体幹の発達を促す</li> <li>手先を使った課題(例:ひも通し、箸遊び、型はめ、プットイン、制作等)を取り入れ、指先の力の向上を促す</li> <li>様々な感覚を味わいながら、感情や力のコントロールの向上を図る</li> </ul>	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人の特性に応じた課題を組み込んだ活動や遊びを通して、様々な状況における経験を重ね、対処力の向上やこだわりの緩和に繋げていく</li> <li>おあつまり(名前ボード、日付、天気、発表)、グループ活動、個別課題で繰り返し取り組むことで、形・色・数等の概念形成を図る</li> </ul>	
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な音や言葉を聞く、物を見たり触れる機会を通して、語彙形成を図る</li> <li>それぞれの特性に応じたコミュニケーションの方法を検討し、他者とのやりとりを楽しみながら発信する力を育む</li> </ul>	
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>他児との関わりの中で、順番待ち、物の貸し借り、場面に応じた伝え方や対応方法等について、実践を通じた経験を重ねる</li> </ul>	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>親子療育の実施(月2回)</li> <li>定期面談や連絡帳随時面談(電話も含む)を通じた相談対応</li> </ul>	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼稚園、保育園、就学先の学校等関係機関との情報共有、連携</li> </ul>
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>送迎時(保育園、幼稚園)の情報共有</li> <li>保育園訪問(随時)や担当者会議への出席</li> <li>支援協議会や自立支援懇談会への出席等を通じた情報共有・連携</li> </ul>	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月ケース検討を実施</li> <li>随時、職員研修を実施</li> </ul>
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>月2回親子療育の実施</li> </ul>		